

アリス病児保育通信



「ニューノーマルの時代です」



昨年は新型コロナウイルス感染症で、全世界が社会的にも経済的にも大きな影響を受けました。今年になり緊急事態宣言が発令されて新規感染者数が減りはじめ、そしてワクチン接種が始まったことでようやく収束する見通しが立ってきました。しかし、ウイルスがなくなるということでもなく、ウイルスと一緒に

(ウィズ・コロナ)生活していく時代になります。幸いにして、今のところ子どもや若年者には重症者はいませんが、今後どうなるかはわかりませんので、今回の経験から多くのことを学ばなければなりません。



理事長 木野稔

感染拡大予防ということで自粛生活を強いられることになりました。自粛の影響を最も強く受けているのが子ども達ではないかと思えます。生活リズムが乱れるだけでなく、自由な外出や運動ができない環境ではストレスが発散されません。社会や大人の不安は、全て子どもに伝わります。自粛の影響で、こども病院や病児保育室を利用される方も半減しています。

本来、こども病院の医療や病児保育室の役割は、病気の治療やケアだけではありません。ひとり一人の子どもが、子どもらしく健全に成長発達することを支えるのが主な目的です。これからは患者さんや利用者を待っているだけでなく、子どもの発達や成長に関していろんな働きかけを行っていかなくてはならないと考えています。子どもが病気であろうがなかろうが、不安であろうがなかろうが、そこにこども病院と病児保育室があるので立ち寄りましょう。何か楽しいことが待っているかもしれない、安心できただけで幸せとってもらえるような施設になれば良いなと考えています。

ウィズ・コロナはニューノーマルの時代と言われます。まちの図書館や公園のようなやすらぎの場を皆で一緒に作りませんか。この4月から大阪旭こども病院と名称変更しますが、病児保育室はアリスです。アリスの不思議な世界はファンタジーであふれています。これからの取組みをお楽しみにしてください。



暖かな春の陽気と共に、新年度がスタートしました☆
新しい環境になり、体調を崩しやすい時期です。生活リズムを整えて規則正しく過ごしましょう。
また、しっかり手洗い・うがい・消毒を行い、感染予防対策に努めましょう！！

～おすすめの絵本紹介～



乳児



「くっついた」

「くっついた」の合図で次々とくっついていきます。スキンシップを図りながら読めるほっこりする一冊です。



「だるまさんが」

「びろ～ん」「ぷしゅ～」とだるまさんのポーズが可愛らしくておもしろい作品です。笑いが止まらないユーモア溢れる一冊です★



幼児



「うずらちゃんのかくれんぼ」

カラフルな色つかりで見てるだけわくわくする一冊☆「もういいか～い」「もういいよ～」と掛け合いをしながら親子でかくれんぼを楽しめます！！



「パンツのはきかた」

一つ一つの動作を真剣に取り組む表情に思わず笑みがこぼれます。頑張った最後には、どんでん返しが・・・トイレトレーニングの時におすすめの作品です。

アリス病児保育室

よくあるQ&A



Q,登録には予約が必要ですか？

必要ありません。
登録受付時間内にお越しください。

【登録受付時間】

月～金 AM 10:00～11:00
PM 12:30～15:00
土 AM 10:00～12:00
※事前登録が必要です。

Q,お弁当は必要ですか？

必要ありません。
栄養士が、症状やアレルギーを配慮した食事を提供します。

ミルクをご用意しています。
※アレルギー用のミルクはご持参をお願いします。

Q,骨折などの怪我でも利用できますか？

利用は可能ですが、急性期の子どもたちと同じお部屋でお預かりになります。
状態や安静度等について、確認させていただく場合があります。

Q,人見知りかひどいのですが大丈夫ですか？

保育士が抱っこで関りながら安心して過ごせるように対応させていただきます。
玩具や製作遊びなど用意しています。



病児保育室での過ごし方や利用方法についてブログやホームページに掲載しています。詳しくは当院のホームページからご覧ください。

社会医療法人 真美会 大阪旭こども病院 TEL:06-6952-4771

アリス病児保育室 TEL:06-6952-4561

HP: nakano-kodomo.or.jp